



プロフィール

株式会社大林組 (H4, 修士 H6) 上月 健司

私の経歴をここに記します。

平成 6 年 4 月	株式会社大林組 入社
平成 6 年 5 月	名古屋支店配属 以後、シールドトンネル現場に配属
平成 9 年 3 月	東京本社土木技術本部配属 シールド・開削トンネル関連の設計、技術開発業務に従事
平成 13 年 4 月	大阪本店配属 大阪港夢洲トンネル、関西国際空港 (2 期) 現場に配属
平成 19 年 4 月	大阪本店土木工事計画部配属 現場支援、工事計画・設計業務に従事

現在に至る。

建設業、その中でもゼネコンという業態に身を置いてから、早いもので 13 年が経過いたしました。この間、東京、名古屋、大阪の 3 大都市圏、その他地方都市を行脚し、最近やっと関西に漂着いたしました。

これまで様々な現場に配属いたしました。シールド、開削トンネルと、全て地下構造物の構築現場であります。地下構造物を構築する上では、まず土の掘削を行うわけですが、迫り来る土水圧を如何に上手く操るかが重要なポイントとなります。時に圧力をかわし、時に対抗し、様々な技を駆使することとなります。

昨今、この業界を取り巻く環境は非常に厳しいものがあります。民間需要は多少の増加傾向は見られますが、公共投資の縮減は依然として縮減傾向にあります。また、『談合』、『構造計算書偽造』等、コンプライアンスに関わる問題が多く画面、紙面を飾っております。

この逆風の中、真の『技術力』を發揮し、妥協のない、後世に残る『社会資本』を構築することが我々の使命であります。我々は、『土木技術者』です。



【関西国際空港 2期連絡誘導路全景】